

住友化学 News Release

2021年6月9日

リバーホールディングスと業務提携に向けた検討を開始 ～総合リサイクル企業との連携によりマテリアルリサイクルを推進～

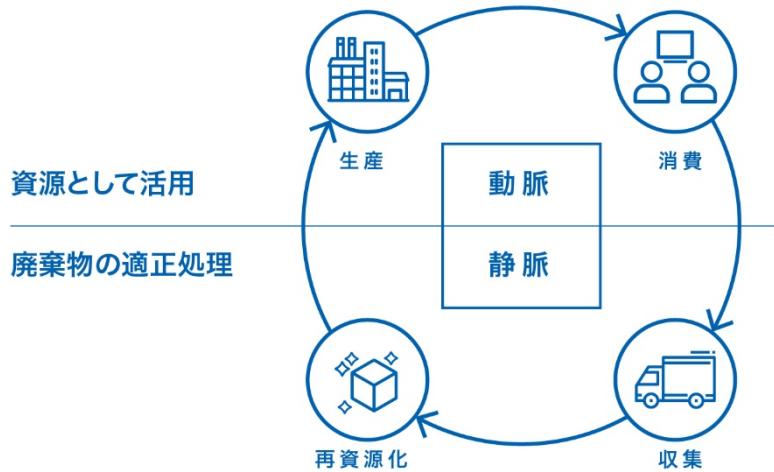
住友化学は、このたび、サーキュラーエコノミーの実現に向けたマテリアルリサイクルの取り組みを加速させるため、金属や自動車、家電などを扱う総合リサイクル企業であるリバーホールディングス株式会社（以下、「リバーホールディングス」）と業務提携に向けた検討を開始することで合意いたしました。今後1年以内に、業務提携に向けた判断を行います。

住友化学は、経営として取り組む重要課題（マテリアリティ）の一つに環境負荷低減への貢献を掲げています。その実現に向けて、他企業やアカデミアとの協業によりケミカルリサイクル技術の開発を進めているほか、マテリアルリサイクルやフィルムのモノマテリアル化などにも注力しています。これらの技術・製品を広く社会に普及させる上では、早期の開発に加えて、天然資源から製品を製造・販売する「動脈産業」と、使用済み製品を回収・処理し再資源化する「静脈産業」が密接に連携し、資源回収から分別、粉碎、再製品化、販売までの一連のリサイクル体制を構築することが求められています。

今回の業務提携に向けた検討は、住友化学がこれまで培ってきたプラスチックの製造技術と、リバーホールディングスが有する廃棄物リサイクルのノウハウの融合により、回収されたプラスチック廃棄物を製品として再生させるマテリアルリサイクルを目指すものです。具体的な検討事項は、主に使用済み自動車に由来するプラスチックを高度に選別する技術の開発や、幅広い製品に適用可能な再生プラスチックの製造、当該活動における環境負荷評価などです。また、当社が事業化を目指している複数のケミカルリサイクル技術のうち、廃棄プラスチックを原料とする技術での活用も検討していきます。

住友化学は、「事業を通じて人類社会の発展に貢献する」を経営理念に掲げています。これからも、グループを挙げて経済価値と社会価値を一体的に創出し、持続的な成長とともに、サステナブルな社会の実現への貢献を目指してまいります。

循環型経済のイメージ



<リバーホールディングスの概要>

会社名	リバーホールディングス株式会社（東証二部）
所在地	東京都千代田区大手町 1-7-2 東京サンケイビル 15 階
創業	1904 年
社長	松岡 直人
事業内容	金属系有価物、廃家電、使用済み自動車、廃自販機、廃プラスチック、産業廃棄物のリサイクル
HP	https://www.re-ver.co.jp/

以上